

男女平等推進
from
むさしの

まなこ

じぶんの未来
かんがえてみよう

子どもと見つめるいまとこれから

小中学生の
編集委員が
登場!!

小中学生座談会「いまとこれから。私たちの感じること。」	P.2
・座談会を終えて	P.4
小中学生インタビュー「聞いてみよう 育休の体験」	P.5
・取材を終えて	P.6

特集 じぶんの未来 かんがえてみよう

普段はおとなが編集している『まなこ』ですが、今号は市内の小中学生が子ども編集委員として協力してくれました。日常のこと、働き方、ジェンダーなどについて一緒に考えてみませんか。

◆イラストは参加した子どもたちが描きました。

小中学生 座談会

いまとこれから。私たちの感じるニート。

小中学生6人が、普段感じることや時事、統計で見える社会について率直に話してくれました。子どもたちのリアルな声から、今やこれらについて考えるヒントを見つけてみませんか。

※文章は、進行から再構成してまとめています。

——コロナ禍で大変ですが、どうしていますか？ 変化はありますか？

リモートワークで父親が家にいる。

おばあちゃん家に行けなくなつた。ワクチンを接種したら行ける。

学校は、全然違う。「アルコール消毒」って言われてはっかり。

休校期間になって、家で「ヒマだからこれやってね」と言われて、毎日やるが増えた。学校が始まった後も布団敷き、お風呂洗い、洗濯物たたみをそのままやってる。

私は絶対しないな。やってるとしたら、気が向いた時だけ朝ご飯を作る。調理実習があったので最近で

きるようになった。

家の手伝いはしてる。コロナ禍前後で違いはあまりない。

食器洗いと布団。元からやってたけど、朝だけだったのが毎食分やっている。コロナ禍になって、毎日家にいるようになってから延びたという感じ。

先ほどやった、「ライフキャリアすごろく」の話をしましょう。「生徒会長に立候補」ってありましたが、どうですか？

代表になるのはいやだ。うまく進められなかったら何か言われそうだから。中学になると内申目当てで生徒

会やる人いるかな。自分はやらないけど。

会長と副会長と男女どちらでもいいと思う。

今、生徒会役員に立候補してるよ！

すごろくでは、「好きな人への告白は男女どちらからでもあると思う」という女の子の意見も聞けたり、マスメディアより YouTube を圧倒的に見ると分かります。進路についてはどう思っていますか？

やりたいことはまだ分からない。普通に大学に行っておけば、いい職業につけるかな。

安定した会社にするかな。

——2018年に大学の医学部の受験で不正があったのは知っていますか？

はい（半分くらいはうなずく）。いまだに日本では男子と女子を意識しているところがあるんだなと思った。

男女に関する話で、日本はめっちゃ順位低かったというのを見た。

——「ジェンダー・ギャップ指数」のことですね。日本は、156カ国中の120位ということですが、実感はありますか？

あんまり実感はない。ほかの国で生活したことがないし。

——身近に差別とかがあったことはないんですね。この指数で日本が下位なのは、政治の場所に女性がいなことが一番大きいと言われてます。女性の首長も少ないし、女性の国会議員の割合がとて少ない。それで順位がすごく低くなってしまいます。その順位が全てではありませんが、確かに日本は遅れている面もあるかもしれないですね。

今やってる東京オリンピックのことはどうですか？ 例えば、体操女子ド

イツ代表のボディースーツのユニフォームが話題ですが…。

（誰も知らない。）

——何で話題になったのかというと、女子はレオタードで、男性は足まで隠れているユニフォームが主流。「制服」なのでそれ以外の着方が許されない中、なぜ違うのかに抗議をし、ボディースーツを選んだことが話題になりました。学校の体操着も、今は男女で同じですが、昔は女子はブルマーでした。暑さの面では長ければいいわけでもないですが、なぜかを考えるとあまり理由がなかつ

たりすることもあります。

高校とか、制服があったとして、長さは決まっていたか？

——私の場合は決まっていました。でも女子だけ。スカートは膝下何センチとか。抜き打ち検査がたまにあつて、セラー服の下に余計なものを着ていないかの確認に、服に手を突っ込まれるということもありました。10年も昔の話ではないんですけどね。男子は、規定はないけれど、髪が長いと邪魔だから切りなさいと指導されてました。

オリンピックでほかに注目しているニュースはありますか？

——パラリンピックが強調されてるなと思います。あと、旗手が男女一緒になったりなど。（一同）へー。今までは違ったんですか？

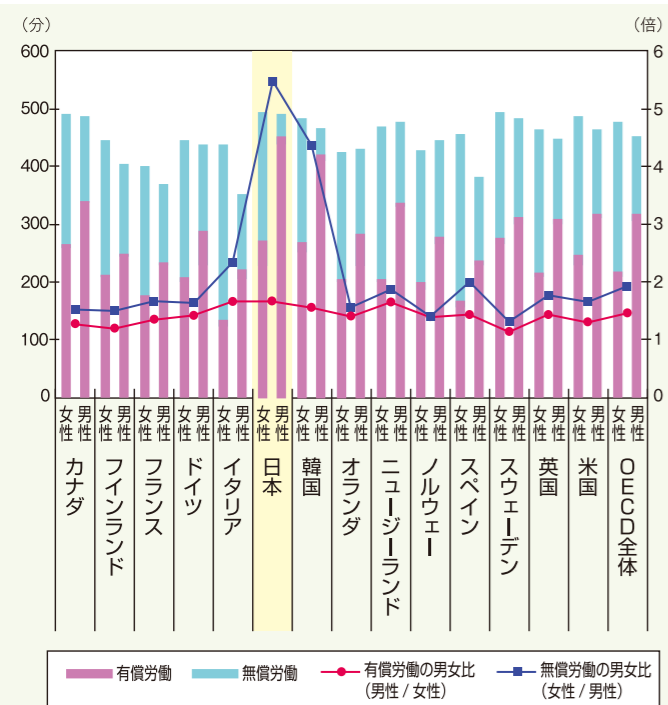
——そう、今回のオリンピックから先ほどレオタードなどの話もしましたが、見た目という点について、女の子はかわいい格好をしているほうがいいかな？

——そうは思わない（首を強く振って）。自分が好きな姿でいたいと思う。例えば、ランドセルは、お母さんの時代は赤と黒しかなかったみたい。



2021年7月に開催した座談会

資料1 男女別に見た生活時間（週全体平均）（1日当たり、国際比較）



〔備考〕1. OECD Balancing paid work, unpaid work and leisure(2020) をもとに、内閣府男女共同参画局にて作成。
2. 有償労働は、「paid work or study」に該当する生活時間。無償労働は「unpaid work」に該当する生活時間。「有償労働」は、「有償労働(すべての仕事)」、「通勤・通学」、「授業や講義・学校での活動等」、「調査・宿題」、「求職活動」、「その他の有償労働・学業関連行動」の時間の合計。「無償労働」は、「日常の家事」、「買い物」、「世帯員のケア」、「非世帯員のケア」、「ボランティア活動」、「家事関連活動のための移動」、「その他の無償労働」の時間の合計。
3. 調査は、2009年～2018年の間に実施している。

内閣府「男女共同参画白書 令和2年版」より作成

コアシリレーター

やまぐち りさ
山口莉紗さん
お茶の水女子大学博士前期課程
ジェンダー・社会科学専攻

座談会参加者

くら・中1
よっしー・小5
さくら・小5
マイキー・中1
ひわくん・中1
とまと・中1

私は、黒とか紫とか暗めの色が好き。それでもいいんじゃない。

服もモテるかどうかと言う友達ちもいるけど、好きなものを着たい。

自分がおしゃれな服を着たいんじゃないいいけど、そう思っていないのに周りに流されて着るのはよくないと思う。自分の好きなようにふるまいたい。

動きやすい服がいい。

みんながいま感じてることを聞いてきましたが、少しデータで社会を見てみたいと思います。みんな海外旅行や留学に興味があるそうですが、他の国と日本との比較をした表を見てどうでしょう。

日本と韓国は「無償労働の男女比」がとびぬけて高い。

日本と韓国は男性の有償労働が



資料2 ライフキャリアすごろく

神奈川県作成。生徒たちが、すごろくゲームを楽しみながら、近い将来(35歳まで)の生活や日常と仕事の両面から考えるきっかけを作る教材。詳細は県HPより



ライフキャリアすごろく 検索

多くて、無償労働は極端に少ない。

うちはお父さんもお母さんも家事をします。

うちも同じ。でも、家にいる時間が長いからお父さんの方が家事をする、らしい。

16歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間のグラフでは、夫は家事より子どもにかかる時間のほうが多いと出ているけど、うちは逆。どちらかと言えばお母さんが子どもと遊んで、お父さんが家事をしている。お父さんが出張の時以外は、家事も協力してやっている。

うちは姉がいる。姉がお母さんと話とかして、僕はお父さんと話したり、遊びに行ったりする。性別が同じだと遊びなどの関わりが多いんじゃないかなと思った。

そもそもアメリカのほうが、夫の家事育児に関連している時間が圧倒的に長い。海外の映画で、お母さんが先に仕事に行って、お父さんが家に残って家事や子ども対応で問題が起こるというシーンを見たことがある気がするけど、昔の映画では、子どもを妻に任せっきりでお父さんが仕事というのを見た気がする。

私のお父さんは料理をしたりしている。ただ気を使うだけじゃなくて、役に立つというか、実践してくれる人だといいなと思う。

「進行補佐 島崎理恵、久富明美 文 小西美穂子」

*複数の医大で受験生に説明なく、女性や多浪生(たろうせい)の得点を一律に低く調整していたことが明らかになった出来事

座談会を終えて

小中学生座談会

最初は、緊張して、あまり話さなかったのですが、みんなの話を聞いてみると、共感できることやちがうところに気付いて、うれしかったり、おもしろかったり、みんなを知ることができました。また、話ができたらうれしいと思いました。

さく

あまり考えてこなかったジェンダーや社会のことを話し合っただけの問題を話し合っただけじゃなかった。世界と比べてみるとやっぱりまだまだ日本は、他の国よりも、男女平等が進んでいないと思った。これからの社会は、男女ともにかがやける社会になってほしいと思う。

ひわくん

将来いろいろな事があると思うんですが、近々そういう日が近づいてくると思います。

ちゅー

お話の中で、オリンピックの話が少し違ってた。ジェンダーとは少し違うけど、今回の東京五輪ではオリンピックとパラリンピックのどちらも強調していると聞き「たしかに」と納得した。さらにドイツの体操選手のユニフォームのことや、制服の規制など、世界にはまだまだ課題があるんだなと思いました。現代の性による差について深く知れておもしろかったです。ありがとうございました!!

くろ

いろんな人と話せてよかった。一人ひとり意見が違うので参考になることがいくつかあった。知らない人とか、年齢が違う人とかあまり話さないで楽しかった。僕たちの世代で変えていきたいと思う。

マイキー

男女の社会的格差(ジェンダー)などについて話を聞いたり、話し合ったりした。家庭やニュースについて考えを深められてよかった。特に印象深いのは、夫婦の無償労働と有償労働のグラフで、育児などの家事は有償労働の方が行う時間が長くて大きな問題だと感じた。僕たちの世代で変えていきたいと思う。

とまと

本当に大丈夫なのかと心配してました。母の世代では男性が育児を取ることでほとんどなかったと思うので、それによる不利益はないかという心配が先にあっただよつです。

妻とは常々、育児を取らないと厳しいよねと話していました。次男は、長男が1歳半のときに生まれたのですが、長男の保育園の送迎もありますし、私が休まないといけないと考えていました。

育休中の生活について教えてください。

長男の保育園の送迎、次男のミルク、お風呂、掃除洗濯など、時間の許す

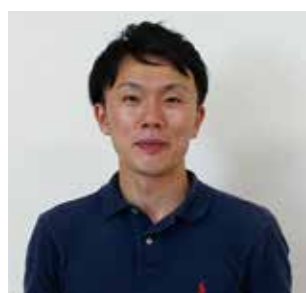
小中学生インタビュー

聞いてみよう 育休の体験

育休を取得した奥村広宣さんに、子ども編集委員がお話を聞きました。

育児休業(以下、育休)を取った理由を教えてください。

理由の一つは、一人目の子どもが生まれた際、仕事の都合で平日あまり時間が取れず、後悔があったことです。二人目が生まれたらある程度まとまった期間、家事・育児に向き合いたいと考えていました。二つ目は、職場で積極的に育休を取るようになり、頃から言われていて、このことが頭



奥村広宣さん
職業 ● 地方公務員(東京都内区役所勤務)
家族構成 ● 妻、長男(3歳)、次男(1歳半)
育休取得時期 ● 令和2年2月~3月
(次男誕生後約1か月間)

とに関わる時間が少ないかもしれない。

お互い、迷惑というか負担をかけるすぎないようにバランスとって生活したいと思います。半分は無理かもしれないけど、極端すぎず、ある程度で。

の片隅にあっただよつです。職場は区役所ですが、区として地域にも育児に関する活動を広める活動を行って、まずは自分たちがきちんと取得しているという雰囲気があります。

周りの男性で育休を取った人の割合はどれくらいですか。

私の職場では、令和元年度は30%で、これは他に比べるととても高い数字です。育休期間は自分で決められるので、数日の人から1年近くの人もいます。パートナーの状況や働き方に関係なく取得できます。

一方で、職場以外の私の友人や知人については、男性で育休を取った人は残念ながらいまません。勤務先によって

インタビュー



まり・中1



いーぶ・小4



そーの・小4

事情があると思いますが、育休が取れなくても残業はせずに早く帰るなど、できる範囲で対応していると聞いたことはあります。

育休を取ることに、周りの人たちはどんな反応でしたか。

職場の皆さんは、ぜひ取ってくださいと喜んでくれました。私の上司も同じ年頃のお父さんがいるので、事情を理解し、送り出してもらえました。休む間の仕事をどうするかという細かい調整や相談は半年前くらいから始めていました。

家族については、私の母は、仕事は

TOPICS

ホームページや Facebook で
情報発信しています
男女平等推進センター「ヒューマンあい」の取り組みを、ホームページなどで情報発信しています。右のQRコードからアクセスしてみてください。



講座レポート

●思春期の女の子のカラダとココロ

日時>令和3年8月21日(土)13:30~15:00
会場>武蔵野プレイス 4階フォーラム
講師>大田静香さん(武蔵野市助産師会会長)
思春期女子に起こる変化、生理のこと、感染症などのリスク、接し方のポイントなどについての話を聞きました。



男女共同参画フォーラム 2021

無意識の偏見から自由になろう アンコンシャス・バイアス

●講演会 無意識の思い込み—気づくと、モノの見方が変わるかも!?
日時>令和3年9月11日(土)14:00~16:00
会場>武蔵野商工会館 4階市民会議室
講師>杉本美晴さん(一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所理事)

●講座「ずるい言葉」に気づこう!
~平等について考えるために~

日時>令和3年9月12日(日)14:00~16:00
会場>武蔵野商工会館 4階市民会議室
講師>森山至貴さん(早稲田大学文学学術院准教授)



そのほかにも、団体企画運営講座・講演会
●家庭でできる性教育~大人の知識からアップデート!~(子育てサロンにじいろじかん)
●ニュージーランドの女性は元気です!(パシイワ 武蔵野グループ)
などを開催しました。

相談窓口のご案内 相談無料 秘密厳守

◆女性総合相談

女性が暮らしの中で抱える様々な悩みについて、女性の専門相談員がお話を伺い、解決に向けて一緒に考えます。夫やパートナーのこと、家族のこと、職場や学校でのことなど、どんな些細なことでもかまいません。誰かに話すことで、気持ちが楽になることもあります。お気軽にご相談ください。

【相談方法】面接・電話による相談
【相談時間】1回 50分/予約制

第1土曜日	①13:00~	②14:00~	③15:00~
第2金曜日	①18:00~	②19:00~	③20:00~
第4火曜日	①9:00~	②10:00~	③11:00~

◆女性法律相談

離婚・扶養(養育)・相続などの法的な対応や手続きについて、女性弁護士が相談に応じます。

【相談方法】面接による相談

【相談時間】1回 30分/予約制

第1土曜日	①9:30~	②10:10~	③10:50~	④11:30~
-------	--------	---------	---------	---------

【申込み方法】「ヒューマンあい」窓口または、電話にて予約を受け付けます。

【予約電話番号】0422-37-3410(木曜・年末年始を除く午前9時~午後10時)

◆むさしのにじいろ電話相談(性的指向・性自認に関する相談) ※予約不要

セクシュアリティ全般や性的指向・性自認に関する悩み・相談に専門相談員が応じます。ご本人のみならず、ご家族や支援者の方などからの相談にも応じます。一人で悩まず、まずご相談ください。

第2水曜日	17:30~20:30
-------	-------------

【相談時間】1人30分から1時間
【電話番号】0422-38-5187

面談をご希望の方はこちらへ▶0422-37-3410

BOOKS

男女平等推進センターの蔵書から 貸し出しています!

『戦う姫、働く少女』

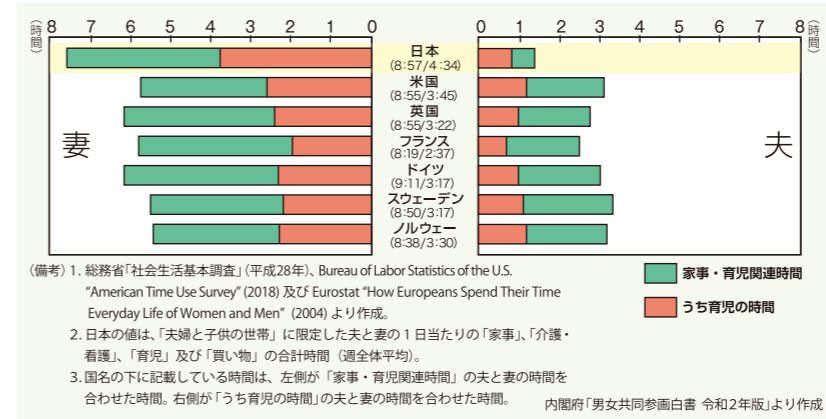
こうの しんたろう
河野真太郎 著(堀之内出版)

「アナ雪」「逃げ恥」「エヴァ」「ナウシカ」など、誰もが一度は見聞きしたことがある有名作品の女性登場人物について考察する。労働を作品批評の切り口にする中で、彼女たちが家父長制・ケア労働・貧困の渦中にいたことが見えてくる。自分が好きなプリンセスや戦国少女たちは、本当は何と戦っていたのだろうか。

フィクションを生きる彼女たちを通して、私たちの社会課題がより鮮明になる一冊。
[文 秋山茉莉奈]



資料3 6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間(週全体平均)(1日当たり、国際比較)



(備考) 1. 総務省「社会生活基本調査」(平成28年)、Bureau of Labor Statistics of the U.S. "American Time Use Survey" (2018) 及び Eurostat "How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men" (2004) より作成。
2. 日本の値は、「夫婦と子供の世帯」に限定した夫と妻の1日当たりの「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計時間(週全体平均)。
3. 国名の下に記載している時間は、左側が「家事・育児関連時間」の夫と妻の時間を合わせた時間。右側が「うち育児の時間」の夫と妻の時間を合わせた時間。内閣府「男女共同参画白書 令和2年版」より作成



育児後はどのような生活ですか。子どもたちが起きている時間は子どもを優先にしようと夫婦で話し合っていて、平日の日に家事ができなくても仕方ないと考えています。家事については便利なものを使って楽をして、子どもと向き合う時間を作るよう心がけています。

初の1か月が大変だということで、妻がなるべくまとまった時間の睡眠がとれるよう、次男の夜泣きには極力対応するよう努めました。とはいえず、2、3時間ごとに起きてしまうので、あまり眠れないことは大変でした。「仕事に出ていての方がラクだね」と妻と笑話をしていました。

職場に戻ってどのようなことを感じましたか。私の職場は若い人が多くなっていますが、育児から復帰した方や短時間勤務の方について、自分ごととして考えられるようになりました。また、区役所の中には、ワーク・ライフ・バランスを広めようと動いている部署もあります。そういった仕事をする可能性もあるので、そのときはこの経験を活かしていきたいです。

1か月の育児はあっという間に終わってしまい、短く感じられました。妻の体調の回復のためにも、もっと長く取れたらよかったですと思います。妻は翌年の4月に職場に復帰しました。家の中のことは、めっちゃめっちゃなところもありますが、今は回っています。平日は夫婦とも朝は5時に起きて夜は11時に寝るような生活です。休日の家事育児はしっかりと分担して、育児中の経験がしっかりと活かされていると思います。

小中学生インタビュー 取材を終えて

【まり】母がいつも家事をしていて、少し不平等だなと感じていました。私が小さいころ、父が育児をとっていたら、母がどれだけ楽だったか考えさせられました。

【1up】奥村さんの職場では30%の人が育児をとっているのに、職場以外の知り合いはほとんど育児をとっていないので、もっとたくさんの人に育児をとっていただきたいと思いました。

【1up】自分のお父さんも育児をとったのかな?と思いました。私のまわりのお父さんたちはあまり育児をとっていないと思うので、どのくらいの方がとっているのかわかりませんでした。

*ワーク・ライフ・バランス 仕事と仕事以外の生活のバランスが取れていて、その両方を充実させる働き方・生き方のこと

『まなこ』は文字通り「まなこ」眼。人やまちや文化や地球を、男女平等推進の視点＝「まなこ」で見ている！という思いで名付けられました。1991年創刊以来、市民が企画・編集にかかわっています。

令和3年度『まなこ』第2回サポーター会議
111号『ヤングケアラーについて知っていますか?』を読んで

◎全体的に読みやすい誌面だった。4～5ページの手書き文字も温かみがあり、イラストも良かった。

◎きょうだいの多い家庭に育ち、父親は仕事の関係で不在にすることが多く、母親の負担にならないように常に意識していた子ども時代だった。家族のケアをしていく中で時代が変わった。家族の役割の一つでもある相談ごとの決定権は自分が担っていたと思う。そのことを、誌面を読んで思い出した。同様に、子どもの読者が誌面を読んで「自分のことだ」と気付いてくれることが大事だと思う。

◎ヤングケアラーという言葉を知ったことはあったが、澁谷智子さんへのインタビューを読んで、その言葉が指す範囲の広さを知った。言葉の認知度が上がることも重要だが、きちんと内情を理解することが大切だと思った。

◎以前住んでいたアジアのある国では、ヤングケアラーは当たり前だった。そこでは身内のつながりがとても強く、当時私



7月14日(水) スイグビル スカイルームにて

も違和感を覚えなかった。一方、家族関係が希薄な日本では、ケアの外部委託は当然といった解釈が進みそうに少し怖い。家族のケアをすること自体は良いことだと思う。問題なのはヤングケアラーの生活に支障をきたすこと。誌面にもあったが、自分ができるケアの量を見極めることが大事なのではないか。

その他、今後取り上げてほしいテーマについて活発なご意見をいただきました。
[文] 秋山茉莉奈

パートナーシップ制度を開始します (令和4年4月予定)

パートナーシップ制度を実施するために「武蔵野市男女平等の推進に関する条例」を改正する案が9月の武蔵野市議会で可決されました。これを受け、市は来年4月から制度を開始します。

性別等にかかわらず、お互いを人生のパートナーとして、日常生活において互いに協力し、扶助し合うことを約した2人が、安心して暮らし続けられることを目的として、市長がパートナーシップの届出を受理したときに、受理証を交付する制度です。

条例では、性自認や性的指向について、公表を強制したり禁じたりしてはならないことや、本人の意思に反して公表してはならないことも定めています。また、市民はこの制度の目的を尊重するように努めること、事業者等は活動においてこの制度に最大限配慮して必要な措置を講ずるように努めることをうたっています。



『まなこ』サポーターの200「ラム」
「じぶんの未来 かんがえてみよう」

世界156か国中の〇位!!

坂本 愛

男女平等の実現度合いを国別に数値化した2021年の「ジェンダー・ギャップ指数」における日本のランクは120位。主要7か国では最下位。日本は「政治」「経済」の分野で男女格差が大きく、特に「経済」の分野で女性管理職が少ない。女性の昇進を阻む目に見えない障壁を「ガラスの天井」と呼ぶ。未来にはどれだけ変わっているだろうか。意識と取り組みで、境界線は越えられる。今夏、歴史を塗り変えたメタリストたちのように。

私は下駄を履かせてもらっている

田崎美樹

「女の子らしさ」を幼少期から植え付けられ、社会に出てからも良くも悪くも「女性だから」という言葉をシャワーのように浴びせられた。

しかし、このジェンダーバイアスの中で排除されている人の存在に気づく。男女の狭間で模索することに違和感を拭えなかったのはこのためだ。二元論で思い悩む私は、実はマジョリティだったのだ。こちゃませな方がむしろ心地がいいのではないか。互いの違いを正しく理解し、愛せる人間になりたい。

男女平等が実現している社会って

中村勇太

男女平等、男女共同参画、女性活躍：目指すべき社会の姿を表す言葉はさまざまある。目標に向かって歩んでいくためにも、こうした言葉は重要だと思っ。

一方で、男女平等が実現している社会とはどのような状態なのか。おそらく、こうした言葉が存在しない社会ではないだろうか。すべての人が個性による差を感じることもなく、誰もが同じように挑戦し、活躍できる社会となり、こうした言葉が昔のこととして語れる未来にしていきたい。

* STAFF *

- サポーター 大坂由香理 坂本 愛 大藤るり 田崎美樹 中村勇太
野津裕昭 廣田直美 曲淵かほり 三上美洋
- 取材・編集 秋山茉莉奈 小西美穂子 島崎理恵 久富明美 藤田和香子
若林優香 武蔵野市男女平等推進センター担当職員
- 編集協力 栗原 毅
- 表紙デザイン ふじわらりわ
- レイアウト 上田ジュンコ
- 印刷 シンソー印刷株式会社

『まなこ』は市役所、市政センター、図書館、コミュニティセンター、駅、医療機関、理美容院、大型店舗、金融機関、おふろやさんなど市内の約490か所に置いてあります。バックナンバーをご希望の方は、男女平等推進センター「ヒューマンあい」まで。
*配布は、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターのご協力を頂いております

市ホームページでもバックナンバーを閲覧いただけます。 武蔵野市 まなこ 🔍 検索

Editors' Notes * 編集後記

小中学生が参加してくれた座談会やインタビューの内容を見て、社会は確実に前進しているのだと感じた。それでも、未来のことは誰にも分からない。私たち大人は努力を止めてはならない。
(秋山茉莉奈)

座談会での子どもたちの素直な反応に感動しました。今これからは生きる子どもたち、学校や家庭でリアルな情報に触れることの大切さも改めて実感。
(小西美穂子)

座談会に参加し、今を生きる子どもたちは男女平等・多様性について教育のかいあってか、自然に身についているように感じた。日本の将来は明るいと思われた。
(島崎理恵)

聴せず感じていることを話してくれた座談会参加の小中学生。頼もしかった。知りたい、理解したい気持ちがあふれ出ていてキラキラしていた。
(久富明美)

育休の体験を分かりやすい言葉で伝えてくださった奥村さん。メモをとりながら真剣に聞いていた小中学生。いつもと違つ取材風景だったが、良い時間だった。
(藤田和香子)

広まってきた男性の育休。まだ職場により差がある。今の子どもたちが大人になる頃には当たり前になってほしい。
(若林優香)

◎綴じ込み返信はがきで、ご意見や感想をお寄せください。次号は、2022年3月発行予定です。